



## 町長選は桜井氏初当選

任期満了に伴なう八郷町長選挙が一月二十七日に行われ、即日開票の結果、前町議の桜井盾夫氏が現職の中村謙一氏を破り、初当選をいたしました。桜井氏の得票数は一万一千七百二十七票、一方、中村氏は七千五百七十九票で、四千四百四十八票差での当選です。

(関連記事2〜3P)

# 一票に託す

# 就任のごあいさつ

町長 桜井盾夫



このたび、皆様の絶大なご支援を賜り、八郷町長という重責を担うことになりました。皆様のご支援に深く感謝すると共に、今その責任の重大さをひしひしと感じ身が引き締まる思いで一杯でございます。

この上は、皆様のご期待に応えるべく、「清潔で真に住民本位の町づくり」に、渾身の努力を尽くす覚悟です。

筑波研究学園都市の発展や常磐自動車道の開通、北関東横断自動車道の着工など、町を取り巻く環境は大きく変わろうとしております。これらの影響は私たちの町でも例外ではありません。近年、町のいたるところで開発行為や土地の買い占めが

行われ、このままでは貴重な自然も無惨に破壊され今後の町づくりに必要な支障が出かねない状況です。

産業や経済の発展と共に、私たちの生活もある程度豊かになりつつありますが、こうした中で町に求められるものは、「貴重な自然環境を生かし、都市の利便性を備えた新しい八郷町」の姿であると考えます。

私は、この新しい八郷町づくりに向け、次のような施策を実施する考えです。

まず第一に、経済基盤については、常磐自動車道・北関東横断自動車道への連絡道路網の整備と朝日峠のトンネル化の早期実現を目指すと共に、公害のない企業の誘致を図り、雇用の場の確保を図ります。

農業の振興については、関係機関と密接に連携を取り、市場対応力のある作物の振興、銘柄産地化等を推進し、果樹や農産物の特産地づくりを進めます。また、筑波・笠間の観光地とフラワーパークや果樹のもぎ取りなどを結びつけた観光ルートづく

くり、観光開発に努力します。

第二に、生活環境については、皆さんが等しく文化的な生活が享受できるよう生活道路の整備と上下水道の普及を推進します。また、町の貴重な自然を守り、乱開発を防ぐと共に産業廃棄物の投棄などのない美しい八郷町を作ります。

第三に、福祉対策と教育の振興ですが、来るべき高齢化社会にむけ生きがい対策や生涯教育の充実、教育施設の充実を図ります。

しかし、これら施策の実施も財政的な裏づけがなければ不可能です。私は、まず財政の健全化を図り、皆さんが何を求めているかを良く把握し、これら施策を取捨選択し進める考えです。町づくりは、常に住民の皆さんが主役でなければなりません。私は、「住民による住民のための政治」を目指し、後世に誇れる新しい八郷町づくりに最善の努力を傾注してまいります。

今後とも、絶大なご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 町長・町議会議員補欠選挙の結果



### 第十代の町長に桜井氏

任期満了（二月十四日）に伴う町長選挙と町議会議員の補欠選挙が、去る一月二十七日、午前七時から町内二十六の投票所で行われ、午後七時から中央公民館で即日開票された結果、前町議の桜井盾

# 退任のごあいさつ

前町長 中村 謙一



春寒の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私こと、二月十四日をもって、任期満了により八郷町長の職を退任いたしました。

先般の町長選挙に際しましては、多くの方々のご支援とご協力を賜りながら、ご期待に添えなかつたことをまずもって心から深くお詫び申し上げます。これすべて私の不徳といふところであり、この結果を謙虚に受けとめて、心静かに反省の日々を送っているところでございます。

顧みますれば八年前の二月、身の引き締まる思いで責任感を背に初登庁した日がつい昨日のように思われます。

私は在任中の八年間、住み良い町づくり実現のため、ひたすら町民皆様の福祉の向上、町の発展を願いつつ対話の姿勢を守りながら、身を削る思いで日々努力を重ねてきたつもりでございます。

就任時来より昭和六十三年までは特に苦しい財政事情に直面し、経常経費の節減や起債の抑制、公債費の繰上げ償還など財政再建の措置を図りつつ限られた予算のなか、皆様の信託に応えるべく諸施策を進めてまいりました。

八郷町総合計画の基本理念を踏まえ、「希望とやすらぎの町」やさとピア」実現のため、生活環境の整備、産業の振興、観光事業の推進、教育文化の向上、地域づくりと住民参加、地域改善事業の推進、財政の健全化などこれらに関連する諸事業の実施に精一杯の力を注いでまいりました。

さまざまな事業に取り組み、職務が遂行できましたのも町議会議員各位はじめ、町民皆様のご理解とご支

援のお陰によるものと心から慎んでお礼を申し上げます。

歴代の先輩町長はじめ、私たちが苦勞して進めてまいりました町づくりの成果がようやくにして現れはじめ、二十一世紀を展望する時明るい兆しがほのかに感じられる昨今となりました。

八郷町はこれからも大きな行政課題が山積しております。私も一町民として町政に大いに関心を寄せながら町の行く末を見守るとともに、八郷町が実りある町として発展されま

すことを切望いたします。どうぞこれからも一層のお力添えを伏してお願ひ申し上げます。退任のごあいさつといたします。本当に有り難うございました。

夫氏が現職で三選を目指す中村謙一氏を破り、初当選をはたしました。

当日の有権者数は、二万一千九百二十三人で投票率は八八・八八%。開票の結果は、桜井氏一万一千七百二十七票、中村氏七千五百七十九票、無効票百八十票でした。

当選した桜井氏は、二月十五日に就任し、第十代目の町長として四年間の町政執行にあたります。

## 欠員の町議会議員には 鈴木光・入江の両氏が

なお、同時に行われた町議会議員の補欠選挙は、欠員二名に大場俊之(佐久・29歳)鈴木光雄(大増・64歳)入江貞一(大増・55歳)鈴木米造(瓦谷・50歳)の四氏が立候補、開票の結果、鈴木光雄、入江貞一の両氏が当選いたしました。

補欠選の投票率は八八・八三%、四候補の得票数及び開票状況は、鈴木光雄氏七千十・四七七票、入江氏四千七百三十九票、鈴木米造氏三千五百二十一・五二票、大場氏三千六十六票、無効票千二百三十九票でした。写真は、鈴木光、入江の両氏。



入江貞一  
(大増・55歳)



鈴木光雄  
(大増・64歳)

# 真に住民本位の町づくりを

皆さんの期待を担って誕生した桜井新町政。町長は、これからどんな八郷町の姿を目指し、どんな町づくりを行ってゆくの……。広報係がいくつかをインタビューしました。

## 都市の利便性を備えた新しい町づくりを推進

——「現職有利」といわれる中で選挙戦を戦い当選された感想は。

**町長** 「清潔な政治」「真に住民本位の町づくり」ということを皆さんに訴えてきましたが、今その責任の重さを痛感し身が引き締まる思いで一杯です。

——中村前町長の二期八年間の町政・実績についてどう思いますか。

**町長** 優れた中村町長の政治力には敬意を表しますが、公共用地の買収をめぐる問題や下青柳の「産廃」に対する町の対応など、住民の不信をかう点が多くつか見られたのが残念です。

——八郷町の選挙は、いずれも金が飛び交うといわれていますが、こうした問題に対する町長の考えは。

**町長** 選挙の前に新聞等で町の選挙体質が指摘されましたが、とても残念なことです。やはり、そうした風潮は政

治腐敗を生む大きな原因となることは否定できないと思います。それに、一番大きな損失は、お金がなければ選挙に出られないということですから、優れた人材を埋もれたままにしかねないということですね。

——これからは、私たちがみんなをよく考え、こうしたことのない町づくりを目指して行かなければならないと思います。

——三万町民の要望に応え、どんな町づくりを目指していますか。

**町長** 清潔で、真に住民本位の町づくりを目指す考えです。政策的には、「都市の利便性を備えた町づくり」を進めて行きたいと考えています。

八郷町は、これまで三方を山に囲まれていたため、町の発展等はどちらかというと周りの市町村に比べ取り残された感がありました。最近では筑波研究学園都市の影響や常磐高速自動車道の開通によって、町のあちこちで開発のうわさや申請が出たり、町を取り巻

く環境は大きく変わろうとしています。

——ここ数年、環境問題が取り上げられ各地で議論されているようですが、八郷町もこのままでは貴重な自然を破壊しかねないと思います。私は、まず将来の我々の生活環境というものをよく考え、その上で都市の利便性を備えた新しい町づくりというものを進めて行きたいと考えています。

——具体的な施策としては、どんな事業に取り組み考えですか。

**町長** まず、常磐自動車道・北関東横断自動車道への接続道路網の整備。それに、朝日峠のトンネル化の早期実現。それから、下水道の整備が上げられると思います。

——朝日峠のトンネル化は、中村前町長も一生懸命取り組んでいましたが、新町長はこれからこれをどう推進していく考えですか。

**町長** これは、広域農道を作ったときに、供用開始後十年間はその目的外の使用は認めないという約束があるからです。幸いこれも今年の四月ころで期限が切れるようですから、早急に県に働きかけると共に、地元国会や県会議員の先生方をお願いし、一日も早い実現を図りたいと考えています。

——幸い、先生方も協力を約束してくれておりますので、今後、早い機会に県や先生方と話し合いを持ち、進めて行きたいと考えています。

——トンネル化が実現しますと、今以上に地上げ屋等が出入りし、乱開発が進むのではないかと予想されますが、これらに対する考えは。

**町長** 中村町長の時に、土地利用計画を作ることになっていたので、これがどの程度進んでいますか……。すぐ調査したいと思っています。

——いずれにしても、これからは町の貴重な自然を守るといふ基本的な考え方に立ち、有効な土地利用を検討して行きたいと考えております。住民の皆さんの中には、所有する山林を役立てたいという方もいるわけですが、私は地主さんの意向と共に周りの住民の皆さんの意向も聞き、開発なりそうしたものを進めたいと考えています。

——選挙公約のなかに、優良企業の導入というのが掲げられていましたが、これは「雇用の場の確保」がねらいだと思えますけど、八郷町の場合は排水等の問題もあり、誘致する企業等も限られてきますのでなかなか難しいと思えますが……。

**町長** その通りです。せっかく企業を誘致しても公害をばらまくようではなんにもなりません。ですからあまり水を必要としない企業ということになると思います。

——これまでは三方を山に囲まれている





桜井 盾夫 町長

昭和19年11月生まれ。明治大学卒。昭和55年から八郷町議会議員（3期）を務め、産業土木委員長などを歴任。住所＝八郷町小幡700番地。46歳。

関係で、交通網が他町村に比べ悪いという欠点があったんですが、北関東横断自動車道も出来ることになりましたし、常磐自動車道と併せこれら高速度に通じる道路を整備することにより、町における立地条件も大きく改善されると思います。何とか、町の皆さんが他の市町村に働きに出なくても済むように、いい企業の誘致を図りたいと考えています。

——昨年、下青柳地区に産業廃棄物の不法投棄事件がありました。この問題に対する考えは。

町長 町の将来のためにも絶対このまま許してはならないと思います。町も県と協議したりして一応手は打ったようですが、この対応をめぐってはまだまだ疑問が感じられます。もっと早くなんらかの手を打つべきだったと思います。

最後は、町のお金で撤去しなければならぬというふうなことになると思います。ですから、町の財政はパンクしてしまっています。ですから、早急に投棄業者や地主に強制力のある法的な処置を取り、一日でも早く完全撤去が出来るよう努力したいと思います。また、そろそろ農作業の時期になりますので、汚水が流れ出さないよう早急に何らかの処置を講じたいと思います。

——「産廃」の問題を契機に、町に「八郷町の環境を守る町民連絡会」が組織されるなど、町の自然をこのまま大切に守っていくという気運があります。町長は町の将来はどうあるべきだと思いますか。自然保護と開発はどうしても相反する結果になってしまうと思うのですが。

町長 先ほども話しましたが、最近に

なり全国あちこちで自然を守ろうという声がかかれてきました。町の緑も貴重になりつつあると思います。都会では産業や経済の発展がまず第一として開発が行われてきましたが、その結果が今の姿です。八郷町では、この都会での経験を繰り返してはならないと思います。さっき言ったように、まず環境を考え、調和した企業の誘致や開発を考えるべきだと思います。

### 数多く対話をもって 行政に反映したい

——「真に住民本位の町づくり」と言われましたが、行政の推進にあたって住民の要望をどのように把握し、行政に反映して行く考えですか。

町長 住民の皆さんがあつてこそその町づくりです。私は、皆さんの代わりに皆さんの望むことを代表して行うにすぎません。ですから、私は数多くの対話の機会をもち、それを行政に反映したいと考えています。

これからは、町の皆さんも気軽に町長室に立ち寄り、皆さんの意見や考えを卒直に聞かして欲しいと思います。

——町の基幹産業である農業は、現在だいたい厳しい状況にあります。町長は農業の振興についてどのような方向づけを考えていますか。

町長 何といつても農業は町の基幹産業ですから、何とかこれを発展させて行かなければと考えています。これは

農協とももっと連携を取り合って進めて行かなければならないのですが、農協では、今だにぶ生協との取り組みに力を入れているようで、これも一つの方法だと思っています。でも、これで全部対応できるわけではありません。やはり、市場対応力のある作物の振興、銘柄化の推進が必要です。

——このもぎ取りもだいたい規模が大きくなってきたようですが、こうした観光農業も一つの方法だと思いませんか。

——教育施設の充実も町長の施策の大きな柱としてあげられると思いますが、そうした中で芦穂・小桜・朝日の各小学校がまだ木造のまま残されているわけですが、これらに対する考えは。

町長 小桜と朝日の統合の話が一部でささやかれているようですが、安易な統合は問題だと考えています。やはり子供の教育ということを考え、慎重に検討しなければと思っています。やはり、経費とか負担とか、そういったものでは論議すべきでないと思います。それから、校舎の老朽化の問題は、小桜よりも芦穂の方が傷んでいるようです。いずれにしても、これからのくらしい傷んでいるか良く調査し、財政面も良く検討して対処します。（了）

# 転作配分面積は

増加中

# 542ヘクタール

## 今年は町加算金を大幅にアップ

平成三年度水田農業確立対策の町配分面積が、昨年と同じ五百四十二ヘクタールに決まりました。今年も水田を耕作している農家の方は、面積の二十五パーセントについて転作等の実施をお願いします。

れる「団地加算金」は、今度廃止され、新たに「転作等助成金」として、保全管理や他用途利用米を含む転作等を実施した場合、すべて一〇アール当たり五千円の助成金が交付されます。

なお、このほか、転作等の達成

転作等の実施に伴う助成金は、次のとおり（10a当たり）です。

- ◎一般作物（麦・大豆・そば・飼料作物・青刈り稲・花き・薬草など）……………一万三千円
- ◎特例作物（野菜・たばこなど）……………四千円
- ……………四千円

◎永年性作物（果樹・転換畑・林地・農業用施設用地など）……………一万八千円（五年間交付、林地・農業用施設用地は一年間）

◎保全管理（休耕）・土地改良通年施行……………四千円（三年間交付）

なお町の加算金は、次のように変わりました。

集落の転作率に応じて交付される「集落達成加算金」は、一〇アール当たり六千五百円〜一万円が一万円〜一万五千円に引き上げられました。また、五〇アール以上を団地化し、転作した場合に交付さ

集落で収益性の低い一般作物及び特例作物（麦・大豆・そば・青刈り稲・飼料作物・野菜・たばこ等）を作った場合には、一〇アール当たり三千円。また、「レンゲの里づくり」のため、概ね一ヘクタール以上の転作によるレンゲ団地を造成した場合には、

一〇アール当たり二万円以内の「特別交付金」が集落に交付されます。

水田農業確立対策は、余剰米対策として国が進めている農

政の基本施策であり、これを達成できない場合には、農林関係の補助金がすべてストップとなります。財源の乏しい町



区画整理工事の進む村子地内の水田（3ha）。今年の春は、集団転作で大豆が作られる予定。

としては、皆さんの要望に応えいろいろな事業を行っていくためには、やはり国や県の補助事業にたよらざるをえないのが実情です。従い、どうしてもこの割り当て面積の消化をしなければなりません。転作等の達成に皆さんのご協力をお願いいたします。

農政課では、皆さんに幾分でも有利な転作をしていただくために、今、集落説明会を実施しております。実行組合長さんは、説明会の計画をお願いします。

### 対話のページ

町長さん  
こんにちは

ご意見、ご提案に  
ご答え、ごま

27

#### 小幡藤本地内の 砂防ダムは何の目的

小幡地内の藤本集落内に砂防ダムが出来ようとしております。あの砂防ダムは何の目的で作られるのか分かりませんので回答をいただきたいと思ひます。

また、砂防ダムの近くに道路が出来かかるところがあるように思われますが、それについても回答をいただきたいと思ひます。町でなく県の仕事だとすれば、町で分かっている内容で回答をいただきたいと思ひます。

半田 島田 忠（32歳）

〔おこたえ〕

藤本地内の砂防工事は、県の進めている事業ですので所管の土浦土木事務所に問い合わせましたところ、当該寺山沢につい

ては、これまで二基の砂防ダムおよび流路工を設置し、豪雨時に土砂の流出を防止してきましたが、そのうちすでに一基は土砂でいっぱいになってきたため、現在新たに二基を建設中とのことです。

新設ダムの規模は、提高十四・五メートル、堤頂百五メートル、昭和六十三年から平成四年度までの継続事業として進めているもので、今三月末までに約六五%の工事を完了する予定とのことでした。

また、道路につきましては、砂防工事を行うために一時地主から借用したもので、工事終了後は、すみやかに地主に返還することになっているとのことです。

＊

身近かな問題や町の施策に対するご意見、要望、提案などがありましたら、ぜひ「町長へのたより」等を利用し、広報課までお寄せください。あなたのご意見や提案は役場内部でよく検討し、すみやかにご返事すると共に、直ちに対処しなければならぬものは、速やかに実施いたします。

# 優良農業後継者に友部さんら7人

## 農政活動推進本部の表彰、今年で12回目

町農政活動推進本部（事務局農業委員会）による平成二年度の優良農業後継者の表彰が、去る一月十一日午後一時三十分から役場議

場で行われ、大字山崎の友部敏英

さんら七名の方が表彰を受けました。

今回表彰を受けた皆さんは、いずれも低迷する農業情勢の中で、熱い意欲と優れた経営感覚を持っ

て農家経営を営んでおり、すでに地域の若いリーダーとして活躍されている方ばかりです。

本部顧問の町長は、表彰状の伝達にあたり「こうした厳しい農業情勢の中で、皆さんのような優秀な農業後継者がいることは、ほんとうに力強い。今後も農産物の自由化など、情勢はさらに厳しいものがあるかと思いますが、なお一層経営に精進され、町の農業を引っばって行く若きリーダーとしてさらに活躍してください」と、あいさつを述べました。

農政活動推進本部は、農業委員会、農協組合長、区長会長、土地改良

区の代表、農事実行組合長、農業関係各種団体の代表など五十六名の皆さんで組織され、町農業の振興や農業情勢の改善、農業者の地位向上などに取り組んでいるもので、この優良農業後継者の表彰は、町の農業を背負って立つ優秀な農業後継者を育てるために、昭和五十四年度から行われ、今年で十二回目、これまでに九十四名の方が表彰を受けています。

今回表彰を受けた方々は、次の

### 交通共済 県民災害

## 万一の事故にそなえて 家族そろって加入しましょう

県民交通災害共済の加入申込

受付が、二月一日から始まりました。

年会費大人九百円、中学生以下五百円で、万一の場合には最高百万円（死亡時）の見舞金を支給されます。

この交通災害共済は、事故を起こした当事者、また、その車に同乗していた場合でも、子供たちの自転車による転倒事故でも、ケガにより三日以上医者にかかった場合には、見舞金が支給されます。万一に備え、家族そろって交通災害共済への加入

をお勧めします。

申込用紙は、区長さんを通じて、皆さんの家庭にお届けしますので、お金を添え区長さんまでお申し込みください。役場の出張所や住民課窓口でも申し込みができます。詳しくは、住民課にお問い合わせください。



とおりです。

○広瀬喜一さん（須釜・35歳）田

二〇〇アル畑五〇〇アルをお父さんと経営、主要作物は水稻と麦。

○田中実さん（小屋・20歳）田五

五アル畑三〇〇アルを両親と経営、主要作物は水稻と煙草。

○佐藤孝一さん（中戸・31歳）田

八〇アル畑二二〇アルを両親、奥さんと経営、主要作物は水稻と麦、しいたけ。

○浅野晃一さん（瓦谷・34歳）田

三五アル畑六〇アルを両親と経営、主要作物は野菜と葉草。

○友部敏英さん（山崎・28歳）田

五〇アル畑九〇アルを両親、奥さんと経営、主要作物は梨。

○武熊俊明さん（下林・35歳）田

九三アル畑一八〇アルを両親、奥さんと経営、主要作物は水稻と養豚。

○関隆史さん（半田・29歳）田一

八〇アル畑九〇アルを両親と経営、主要作物は水稻と養豚。

栗。



写真は、後列左から受彰者の田中実さん、武熊俊明さん、関隆史さん、佐藤孝一さん、浅野晃一さん、広瀬喜一さん、関農業委員会事務局長。前列左から白田農委副会長、鬼沢農委会長、中村町長、山田町議会議長。

# “みんなで考え実践しよう”

## 三月十日に社会教育のつどい



「みんなで行う社会教育の集い」が、三月十日(日)午前九時三十分から中央公民館で開かれます。

研究主題は、

「働く親と家庭教育」です。パネラーとして、共働き家庭の父親、母親そして祖父母の代表が日ごろの家庭教育論を展開します。その後、パネラーと参加者が意見交換をし、共働き家庭の長所や短所、子育ての悩みや問題点を浮きぼりにしていきます。

働く女性の数は、昭和五十九年に初めて専業主婦の数を二万人上回りました。以来、年々その差は拡大しており、六十二年には働く女性の方が七十九万人多くなっています。

働く母親の増加は、家事や育児だけに専念するばかりでなく、もう一つの生き方を求める女性が増えてきたことを示しています。

母親の就労によって得られるものがたくさんあります。例えば、母親にとっては、視野が広がる、

友人が得られる、生きがいができる等のことがあります。子供にとっては、自立心が生まれる、母親の生き生きとした姿に触れることができる、社会と家庭をつなぐ人が増える等があります。

反面、共働き家庭の問題点として、子供が親とのコミュニケーションを必要としているのに、忙しさのために子供との接触の時間が十分にとれないこと、などがしばしば取り上げられています。



昨年の「みんなで考える社会教育の集い」

### 「好感ももてる話し方」

#### アナウンサー押坂忍が講演

三月十日、午後二時三十分から午後三時まで中央公民館で、フリーアナウンサーで有名な押坂忍さんの講演会を開きます。

講演会のテーマは「好感ももてる話し方」です。長い間、アナウンサーとしての豊富な経験を生かし、どのような話し方が相手に好感をもたれるか、具体例を示しながら分かりやすく講演していただきます。



主なテレビの出演歴は、「プロ野球ニュース」、「ベルトクイズQアンドQ」、「いい旅ときめき本線」、「生テレビ東京探検」など。共働きアナウンサーとしても有名です。多くのおみなさんのご参加をお待ちしています。

## 町の民俗資料紹介 (8)

### 明治の生活を支えた“水車”

八郷町は地形上、溪流が多く、この水の流れを活用した水車が、最盛期には六十軒を超えていました。上曾や小幡一の沢、太田などに特に多くありましたが、最下流の林地区にも一軒、園部地区にも二軒稼働していました。当時、米は現在では想像できないほど貴重で、この米を一俵でも多く販売するため、農家は多種多様な雑穀を食用としていました。特に大麦の主食としての需要は多く、この麦やその他の雑穀を精白するため、多くの労力が必要となり、水車による精白、精粉がこの需要を満たしていました。

精白しやすい米でさえ、人力での作業は容易なことではありません。まして皮つきの大麥の精白など、想像を越えた労苦でした。人力によるこの作業の経験のある方が、まだ町には健在です。電動機や発動機がなかった時代、水車の存在意義は大きかったです。かつての小学唱歌に「村のかじや」があります。昭和初期以前の村にとって、かじやの響きと水車のざわめきは生活そのものの音であり、活気でした。水車を設計し、工作したのは、村々に住む人々で、歯車も臼も村に産する木材や石材でした。

この水車の最盛期は、社会が安定し農産品や人口が増加してきた明治終期から大正のころでした。水車が十八軒あった上曾や十六軒あった一の沢などでは、地元の特産米や製粉だけでは余力があったので、加工製品を遠く石岡・高浜方面、真壁・下館方面に出荷する水車もありました。

電動機等が出現する前、山麓地帯は水車の水音で生き生きしていたのでした。



現在も精粉などに使われている大塚の友部良雄さん宅の水車

(町文化財保護審議会委員 軽部豊)



# 大塚さんみごと農林大臣賞に

このほど、瓦谷の大塚幸喜さんが、茨城県ぶどう生産力向上共助会の表彰で、みごと農林大臣賞を受賞しました。

大塚さんがぶどうの栽培を始めたのは十年ほど前、現在、奥さんのたいさんと百十アールの露地栽培と三十アールの雨よけ栽培に取り組んでいます。

同表彰は、果が栗、なし、ぶどうを対象に、交替で三年に一度ずつ実施しているもので、施設、栽培管理、土壌管理、施肥などのほ場審査のほか、糖度や粒の重さ、

房の形など品質の審査が行われます。大塚さんのぶどう園が、審査対象となった県内三十一の生産農家の中で、最も優秀であると認められたものです。

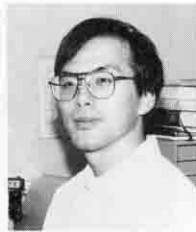
また、大塚さんのほかに、町から瓦谷の大川一男さんが県園芸試験場長賞に、瓦谷の谷島貞大さんと下林の久家政輝さんが県園芸協会長賞をそれぞれ受賞しました。

写真は、せんだに余念がない大塚さん。「これも普及所の先生方をはじめ、ご指導いただいた先輩方のおかげです。これからも、この賞に恥ないよう、消費者に喜ばれる品質の良いぶどうを作りたいと思います」と、受賞の喜びを語っていました。



## 水ぼうそうにかかったら

お答え 石岡市医師会病院  
小児科長 小野一郎医師



保育所へ通う娘が水ぼうそうにかかりました。どんなことに注意したらよいでしょうか。

(柿岡 Y江)

水痘(水ぼうそう)は、水痘帯状疱疹ウイルスによるウイルス性発疹症です。多くは二歳〜八歳ぐらいにかかりますが三カ

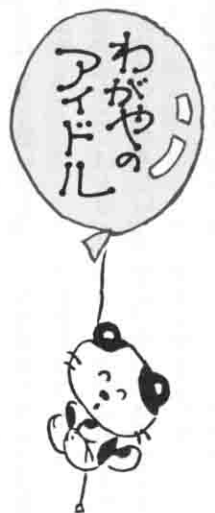
月以内の乳児もかかることがあります。感染力は強力で、家族内感染が六〇%といわれています。

潜伏期間は十四日〜二十一日で、特徴的症狀である発疹は、紅斑(紅い斑点)、水疱(透明な水ぶくれ)、膿疱(白く濁った水ぶくれ)痂皮(かさぶた)へと数日のうちに変化します。かゆみがあり、腹や背

中から顔や頭、手足へと広がります。口の中、外陰部の粘膜にもできます。一週間ほどですべての発疹が痂皮化し、自然にとれて治ります。発熱は一日〜五日ほど三十八度台の熱が出る人が多いのですが、熱でない人もいます。

主な合併症は、発疹を掻いて二次性に細菌感染を起こしたとびひ、数千人にひとりぐらいの割合の脳炎、成人の場合一〇%ほどに見られる肺炎などです。

爪を切って、ひっかき傷による細菌感染を防ぎ、肌着は毎日着替



友部仁美ちゃん(大塚)

父 仁さん 母 春美さん

昭和63年10月21日生まれ(長女)

♥家族からの一言

男の子の兄弟には生まれた一人娘なので、ひじょうに活発で愛きょうもたっぷりです。やさしい子に育ってほしいと思います。

## ●専門医にきく



えさせて皮膚を清潔に保ちましょう。発疹にはかゆみ止めの軟こうを塗り、発熱にはアスピリン以外の解熱剤を服用します。入浴は、発疹がすべてかさぶたになったらよいでしょう。ネフローゼ症候群などでホルモン剤を内服していたり、ぐったりして水分がとれないとき、肺炎やけいれんを伴う場合は入院

が必要で、感染後でも七十二時間以内に生ワクチン接種すれば、予防できる可能性が高いといわれています。発疹が出現する二日〜三日前からすべて痂皮化するまでは感染力がありますから、全部の発疹がかさぶたになってから集団生活に戻りましょう。



みんなの広場 皆さんが作るページです。あなたの作品をお寄せください。

図画・イラストコーナー

習字コーナー



太田 友部淳子 (13)



月岡 小林仁美 (8)



小幡 藤田光司 (13)

私も  
ごやいや

外

地から引き揚げ、縁があつて八郷町に居住しました。

最初はあまりにも環境が違い、戸惑つたり、嫌や気がさしたりいたしました。四十三年間住みなれた現在、果物は豊富、人情は豊か、先日も私たちグループの研修会に他の市町村からいらした方々が「八郷は公民館もりっぱ、それに景色もよく環境がすばらしい」と、おほめのことをいただきました、我がこの様にうれしく誇りに思つただいでございます。

住めば都とはよく言つたものでございます。今では第二の故郷、安住の地となりました。自然環境に恵まれた八郷町のますますの発展を祈念いたす者でございます。

八

八郷町の一角に在居する老人月の広報で、大分県日田市の市民の快いあいさつと、公園・道路はもちろん町内のきれいなことをご案内しましたが、わ

が町にも缶拾いをしている人がおります。

その方は、東成井の大和田利さ

恋瀬小四年 友常ゆりえ

元気

恋瀬小四年 友常ゆりえ

思いきりよく、力強く書いています。

評 玄潮会 森 浩亭

柿岡小二年 小松まさひろ

く手ぶ

小松まさひろ

ひょうひょうと書き、明るい作品です。

入ります。毎朝のように日課に組み入れて、園部地区の国道、県道、町道と、距離になると相当あると思ひます。おかげで道路がきれいになり、缶がなくなりました。話によると、「健康保持のため」とか聞きましたが、なかなか分かつていても、この奉仕的精神の持主にはなれません。

私の先輩でもある恩師が、千波湖周辺の缶拾いをしてるという記事を見て、まねようと思ひましたが実行できません。

今後も、交通事故などには十分お気をつけてお続けいただきたいと思ひます。

宮ヶ崎 大槻俊 (66)

ある保育所の先生が話しておりました。「保育所にいるときは、どんな小さなゴミでもきちんとゴミ箱に捨てるのに、一歩保育所を出ると平気で道路にゴミを捨てる子がいります。母親のまねをするのですよね。情けない話ですね。ゴミを捨てないなどということは、きわめて基本的な社会の常識です。それを、しかも子供の前で守れない母親がいるとは……。」

大和田さんのように道路の缶拾いをするということは、なかなかできることではありません。それなら、せめて捨てることのないようにしたいですね。

(田)

フラワーパークの  
入場券がペアで当たるよ

# 広報クイズ 35

3つの答えの中から正解を選び、ハガキに書いて送ってください。

①1月27日に行われた町長選挙の投票率は何%?

- (A)88.88% (B)88.77%
- (C)88.99%

②町の転作配分面積は何ha?

- (A)524ha (B)542ha
- (C)452ha

③今年表彰を受けた優良農業後継者は何人?

- (A)9人 (B)8人 (C)7人

**【応募の方法】**

☆ハガキに広報クイズ35と書き、答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、世帯主と「私もひとこと」への意見や広報の感想などを書いて送ってください。イラストやマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名にフラワーパークの入場券をペアでプレゼントします。

☆締切日 平成3年3月15日

☆当選者の発表 本紙4月号

**【広報クイズ33の当選者発表】**

正解は1-A、2-A、3-Cでした。応募26通、正解26通の中から次の10名が当選しました。

- 菊地真吉(真家) 小林義宏(月岡)
  - あらきみか(小見) 富田訓央(大塚)
  - 富田喜久江(下林) 鈴木よし子(菖蒲沢)
  - 白井章郎(上曾) 田上光子(月岡)
  - 荒井和徳(吉生) 山口節子(上林)
- =敬称略=



半田 原田健治 (11)



中戸 市村真由美 (12)

## ●やさしと文芸

### 短歌

吉田次郎選

久々の雪の白さの眩ゆくも木々の枝々重く垂れたり

東成井 小島 せん

赤なすは一度の生を精一杯生きるか枯木に未だつきている

柿岡 阿部 秀雄

子守しし孫の目出度き七五三無邪気な顔に晴れ着が似合ふ

月岡 萩原 照子

### 俳句

綿引鼓峰選

母と子の願いそれぞれ初詣

東山崎 鈴木 君江

大寒や筑波嶺くろき夕茜

東山崎 荒井 栗山

ぐいぐいと犬に引かれて枯野行く

青田 田上 岳尾

### 俚謡

大木 嶺月選

絵馬の羊も平和を願い戦さ忘れた丸い角

下林 谷島 良夫

嫁した吾が娘の新巻歳暮嬉し涙で受ける老母

上曾 足立 喜一郎

国の象徴即位もすんで年も末の明けの春

下林 白田 正源

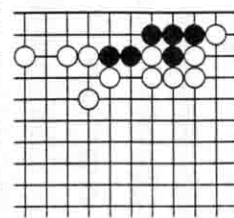
## || 有段を目指して ||

詰碁出題 九段 武宮正樹

黒先き・7手まで

ヒント||まず隅に細工をして。

5分で1級、3分以内で有段者。



詰将棋出題 出題 北村昌男

ヒント||1五歩が大いに役立つ。

10分で4級、4分で初段。

持駒 金金

6	5	4	3	2	1
		歩			王
			王	歩	
			王		
		竜			
					歩

# ●まちな話題・できごと

身近な出来事や地元の話題をおよせください  
(連絡先・広報課☎内線二一六)

## はれやかに20歳の門出

一月十五日の「成人の日」、町内では四百二人の若者が新しく大人の仲間入りをしました。当日、中央公民館で行われた町の式典には約三百人が出席、町長の式辞、成人証書の授与、来賓祝辞などが厳粛に進められました。続いて成人者を代表して大増の青木努さんが謝辞を述べ、式典の幕を閉じました。

今年も、女性はやかやかな振り姿がほとんどで、会場は華やいだ雰囲気になっていました。ちなみに今年成人を迎えた若者は、昭和四十五年、大阪で万国博覧会が開催された年に生まれた若者たちです。

写真は、成人証書の伝達を受ける各地区代表者。



## 昔「元服の儀」今「立志式」

町内の各中学校で、二月二日と四日の両日、かつての「元服の儀」にあたる立志式が行われました。

式典は、今年数え年十五歳を迎える中学二年生を対象に、各中学校とも父母の出席のもと、厳粛に執り行われました。

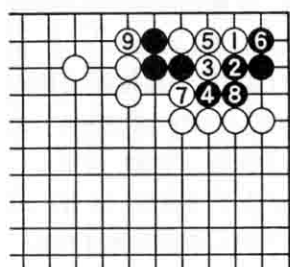
写真は、二月四日、中央公民館で行われた柿岡中学校の立志式の模様。校長先生の式辞、来賓の方からの祝辞などのあと、生徒の代表による「誓いのことば」が、力強く述べられました。また、「私の主張」と題して各クラス代表ら五名による意見発

表(写真)、日本アマチュア野球連盟の山中正竹氏の講演などが行われ、式を閉じました。

なお、柿岡中学校では、当日、午後から記念植樹も行われ、生徒の皆さんは立志の決意も新たに意識ある一日を過ごしました。



有段を目指して 解答



詰碁正解 黒1のキリから3のアテまで効かして後、黒5のハネが好手で生き。

詰碁正解 3一金、2三玉、1四金、1二玉、1三金、同玉、1四金まで7手詰め。

〈解説〉初手3一金は好打点で、同玉なら3三竜でかんたん。2三玉に1四金と打ち、1三金と味よくさばくのがねらいです。

ありがとう

ありがとうございます

○林小学校へ楽器百万円相当

東京都目黒区 皆川四郎平

\* \*

先月号で、小幡の助川常治さんからの寄付について、小幡保育所へと紹介いたしました。小幡小学校の誤りでした。

訂正しておわびいたします。





## フラワーパークで「洋ランフェア」

県フラワーパークでは、今年も一月十三日から二十日まで、胡蝶蘭をはじめ、シンビジウムやカトレアなど約八百点を展示して「洋ランフェア」を開催

しました。今年、ちょっと趣向を変えて大温室に展示、熱帯植物の間に赤やピンク、白などに咲いたランの花を置いて、来園者の目

を楽しませていました。また、展示温室ではランの即売も行われ、シンビジウムやデンドロビウムの鉢を抱えて帰るお客さんの姿が目立ちました。

## 北風の中二二〇〇人が健脚競う

第十四回町民マラソン大会が、二月三日、総合運動公園とその周辺の道路で行われました。

大会には、約一千二百人が参加、冷たい北風の中でのレースでしたが、選手の皆さんは元気に日ごろ鍛えた健脚を競いました。各コースの三位までの入賞者をご紹介します。

- 〔二キロコース〕▽小学三・四年生男子①前島正光(小桜小)②小松崎信人(小桜小)③馬場強(小桜小)▽同女子①加藤那都子(林小)②高山彩(東成井小)③伊藤慶子(東成井小)▽小学五・六年生女子①松平房子(東成井小)②大岡厚子(恋瀬小)③入江明美(恋瀬小)
- 〔三キロコース〕▽小学五・六年生男子①富田直人(恋瀬小)②大山安弘(瓦会小)③長谷川功(園部小)▽中学生女子①嶋田恵子(南中)②島田真弓(南

- 中)③助川幸(南中)▽壮年男子①笹沼登(下林)②林義雄(稀岡)
- 〔五キロコース〕▽中学生男子①鯉淵将人(稀岡中)②真家智行(有明中)③真家至行(有明中)▽高校生女子①坂本奈美枝(八郷高)②海老沢美千代(八郷高)③倉木千恵子(八郷高)▽一般男子①瀬尾栄一(小幡)②鈴木正男(山崎)③伊藤勇(山崎)▽壮年男子①伊藤政男(山崎)②荒井実(山崎)③嶋田勝一(川又)
- 〔一〇キロコース〕▽高校生男子①森山真幸(八郷高)②山田一徳(八郷高)③島田崇(八郷高)▽一般男子①永井一己(山崎)②小松崎一郎(川又)③松山徹(稀岡)



先月のこの欄で、隣接六市町村との「環境シンポジウム」についてチョット紹介しましたが、今年、は直木賞作家の椎名誠さん呼び、「山と川はぼくらの先生」と題する基調講演、二部は、六市町村代表の中学生が動・植物の生態や自然、水の汚染について研究し、発表を行います。開催日時等は、六月中旬の土曜か日曜日の予定です。

▼先日、原油が体中につき、真っ黒になってもがく海鳥の姿がTVに写され、中東湾岸での大規模な海洋汚染が大きくクローズアップされましたが、こうした環境破壊は、私たちの周りでも例外ではありません。家庭排水で川が汚染され、今さらにごみの問題が起きつつあります。オゾン層の破壊や酸性雨の問題……。私たちは今、こうした環境問題を真剣に考えなければならぬ時期に来ているのではないのでしょうか。▼町長は、環境問題にも深い関心をお持ちのようです。二十一世紀に向けての町づくり、大いに期待されます。

(石)

## 居ながらにして別荘気分

太田 藤岡とし子さん

問 ご出身はどこですか。

答 生まれは千葉県の本更津です。父の仕事の関係で横浜や東京にも長く住んでいました。

問 八郷町へはいつ。

答 昭和六十三年の三月です。

子供がいるので、学校が春休みの間に越してきました。

問 ここに住むきっかけは。

答 主人はこの出身なんです。主人とは東京で知り合いますが、足立区に住んでいたんですが、主人の両親が年齢的に心配でしたので帰って来たんです。

問 この町の住み心地は。

答 町といってもここは外れの方ですから何んと言っているか分かりませんが、ここは自然がいっぱいで、空気もおいしく

て最高の気分です。庭先に小鳥が来たり、野ウサギを見たこと

もありです。裏の高台や近くの林道からは、広く町が見渡せ居ながらにして別荘の気分です。

問 付き合いや風習はどうですか。

答 近所の方も本当に親切ですね。お母さんたちだけのお茶飲みの機会もあって、とても楽しみです。行事のこともいろいろ教わったりしています。

### 自分で作った野菜は最高

問 子供さんは。

答 高校二年と中学二年の男の子二人です。長男は水戸の高校に通っていますから、部活で遅くなるときは、羽鳥駅まで迎

えに行くんです。

問 趣味とか楽しみは。

答 クラシックやジャズとか、ロック調の音楽を聞くのが好きです。ほかに編物とか洋裁も好きです。暇があれば、ワープロ



も習ってみたいですね。

問 食べ物はどうですか。

答 裏に小さな畑があつて、去年から季節の野菜づくり挑戦しています。自分で作った野菜が、こんなに新鮮でおいしいものとは思いませんでした。

問 町に要望したいことは。

答 家に入る道が狭くて、雨が降ると砂利が流れとても危険なんです。ぜひ舗装していただきたいんですが、難しいらしいんです。近くに、防犯灯もお願いしたいですね。

問 町の広報紙は見ますか。

答 毎月届くのが楽しみです。全部目を通します。町の様子がよく分かって助かります。

〔紹介〕会社員の夫と子供二人、両親の六人家族、活発な奥さん。

## ●ようこそ 八郷の仲間 (23)



## 園芸教室

### 家庭でのイチゴづくり

茨城県フラワーパーク

深作 正勝



十月に鉢に植え付けたイチゴは、冬の間に休眠していた株もそろそろ目覚めるころです。これから少し手をかけてやると、五月においしい果実をならせませす。

五百倍を十日おきに二回、化成肥料なら(例8-8-8)を一つまみ施し、花が咲いてからは、実が腐りやすいので施しません。作業ですが、芯に近い緑色をした葉を二三四枚残して、そのほかの下葉や傷んだ葉を整理し、プランター植えの場合はマルチングをする作業。葉が伸び出さないうちに花が咲いてしまうことがあります。これを株元から摘み取る作業。それに、摘果といって小さなつぼみや形の悪い実を取り、十五個ぐらいに整理する作業。そして、開花後やぐの開くのを待って、絵筆などで人工受粉をしてやると、形のよい実が収穫できます。

温度は、昼間は三〇℃を超えないように、特に、花が咲いてからは、二五℃以内になるよう注意します。日光は大好きですが、雨は嫌いで花や実に雨が当たると腐りやすいので置き場所に注意します。水やりは、鉢土の表面が乾かないうちに、乾くと味が落ちたり、色つきが悪くなったりしますので、しおれさせないようにします。

(例N-P-K 6.5-6-19)の肥料は、葉が伸び始めたら液肥



大久保知栄子(21)さん

趣味は、映画や音楽鑑賞。理想の男性は、思いやりのある人。活発ですてきなお嬢さん。柿岡在住。

